

単元名 ソフトバレーボール

日時：平成 29 年 5 月 26 日～6 月 16

場所：和歌山市立中之島小学校 体育館

学級：5 年 1 組 29 名（男子 17 名 女子 12 名）

授業者：柳 政和

こんな授業に・・・

運動のおもしろさを、“ボールを相手コートに落とす、自コートに落とさせない”ととらえ、レシーブ、トス、アタックという 3 段攻撃を意識したボールの攻防を十分に楽しめる授業をめざした。

SD 課題・・・ボールをつなげよう

AD 課題・・・作戦を生かしてボールをつなげよう

○ゲームの進め方(ルール)

- ・両チーム並んで礼をする
 - ・チームで円陣をくむ(合言葉)※チーム内では全員で
 - ・サーブの場所は2箇所(エンドライン(緑)、←緑線から1・5mほど前の白線)
 - ・自陣地から1～3回以内のボールコンタクトでボールを相手コートに返す
(自コート内で一回だけワンバウンドOK)
 - ・トスゾーンを使って返球すれば2点。それ以外は1点
 - ・トスゾーン内ではキャッチすることができる。
 - ・相手コートに落ちれば自チームの得点となる。
 - ・サーブ権は得点したチームに移動。
- 前半8分・コートチェンジ2分・後半8分
○対戦人数 4人対4人



チームの作戦を考えよう

タブレットの作戦ボード(アプリ)を使って、自分の考えを表現。



教具・用具

- ・ボールは 100g 球を使用。
- ・ネットは鳥獣害用のものを加工し、タイヤ付きの支柱にはめるだけで設営。

1 時間目

今日は、5年生で初めてのソフトバレーボールをやりました。やってみたら色々コツがあり、わるいやり方もありました。まず、よいコツはボールを打ち返すときに、両手をそろえて体ごとボールにむかう感じで打ちます。すると、ちょうど良い高さにボールが上がります。そして、サーブの時、アンダーハンドなら手首らへんで打つとコントロールもよくなるのでやってみてください・・・。

2 時間目

今日は対戦をしました。いい対決ができました。ボールを上にあげたまま、次の子がくることができなかったので、一回でかえしてしまい、なかなかゲームが続きません。

5 時間目

今日は、二回目の勝ちでした。今日は、693の作戦がすごくよくできました。作戦は、一人の子がボールをうけ、前の子にパスをして右へいくとみせかけて、ちがう子にパスし、その左にいる子がアタックする。という作戦でした。難しいと思ったけど、上手くいってすごく良かったです。

授業を通して（成果・課題）

- ・ 自分の考えや思いを相手に表現する手段としてタブレットを本授業では使用した。タブレットの作戦ボードは、マグネットのボードと違い、チームの仲間の配置を考えるとボタン一つで動きが確認できるため、運動が苦手な子や、普段は作戦の聞き役にまわっている子も、「こんな動きどう？」と進んで自分の考えた作戦をタブレットに入力していった。また、考えた作戦は、タブレット上に保存できるので、何度も動きを確認することができた。チームの時間では、その作戦をよりどころにして話し合いが行われた。
- ・ 50g、100gのボールの選択や、準備が簡単なネットや支柱を使う事で子どもたちはよりソフトバレーボールのおもしろさに触れる事ができた。
- ・ ボールをはじくという運動の難しさから、本授業ではワンバンありを選択したが、バレー本来の「ボールを落とさないでプレーする」という特性からは離れていってしまった。来年度の課題として、「ボールをつなぐ」という単元設定を行い、レシーブ・トス・アタックの3段攻撃を、ノーバウンドで行い、よりバレーの特性にふれる授業を行っていかれたらと考える。